

グループ名	H	記録者	澤田 京佳
研究テーマ	みんなが楽しむあいご会にするにはどうしたらよいか		
サブ テーマ	A	あいご会活動のプログラムをどう計画したらよいか	
	B	あいご会の楽しさをどう伝えたらよいか	
	C	あいご会役員としてどう関わったらよいか	

記 録

武岡
あいご会の活動自体難しい → 高齢化、少子化により、
参加できる人が少ない。 あいご会の認知に差 → 学年ごとの保護者のみ
と思っている人

地域で取り組みたい

西紫原
子どもたち 800超
→ あいご会の活動は地域との関わりが少ない
保護者の負担(○) → できるだけ軽減

自分たちが
楽しいあいご会へ

たじやう
300人くらい
→ あいご加入率(低)
参加している人としていない人の活動量の差

今年度 中学生との関わり → アニメと
して子供たちが
創作活動
↓
子供をどこまで前に

地域フォーカス
目標に

荒田 複雑な関係、おやの会など
役員だけの活動(負担) 共催するのこつ手では? あいご無くては
ことはないけど
→ 普通の仕事の中のと → 新しいことの挑戦が難しい。 新しいことは
あいごとPTAをくっつけるのは? 特認校では、他の
地域の人が多く活動参加
を希望という意見で。

大きい学校、小さい学校の悩みが、
一番の目的は「子供のために」が負担ということに...

※ グループ協議を行ったサブテーマに○をつけてください。